



人材の地域循環と研究機会の拡大により  
女性研究者の国際的リーダー育成と活躍を牽引します。

連携機関長挨拶



大阪市立大学 学長 荒川 哲男

平成29年度文部科学省科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(牽引型)」に選定され、大阪教育大学、和歌山大学、積水ハウス株式会社と本学が連携して、女性研究者支援、ダイバーシティの研究環境の実現に向けて取り組むこととなりました。

本学は、平成24年11月に女性研究者支援室を開設し、平成25年度文部科学省科学技術人材育成費補助事業「女性研究者研究活動支援事業(一般型)」に採択されたのを契機に、全学を挙げた男女共同参画の意識啓発、ワーク・ライフ・バランス支援の取組を本格化させました。本事業では、女性研究者の研究力向上・リーダー育成、上位職登用促進のための新たな取組・制度を立案し、協力機関を含む南近畿圏の各機関に波及させ、「女性活躍推進」の輪を拡げたいと考えております。

本事業の達成のために、4連携機関の活発な交流と積極的な事業への参画・遂行が必要となります。関係機関の皆様には、ご指導・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



大阪教育大学 学長 栗林 澄夫

本学では、2010年1月の男女共同参画推進担当学長補佐の配置から始まり、男女共同参画推進行動計画(現在第2期2016年4月～2020年3月)を策定の上、ジェンダー平等の視点に基づく教育・研究・実践活動に対する助成等の諸施策を実施することにより全学的な意識改革を進めるとともに、ハード面においては、授乳室の設置等の環境整備を行って参りました。

本事業においては、研究支援員制度の拡充や保育サポーターの養成により、女性研究者のワークライフバランスの向上をめざします。さらに、連携事業の特色である共同研究や産官学連携事業を通じて女性研究者間の新たな繋がり形成を促進し、研究力・マネジメント力の強化を図っていくものと期待しております。



和歌山大学 学長 伊東 千尋

イノベーションを喚起し、新しい社会を作るには、多様な視点と多様な意見が不可欠です。社会の知を牽引する大学におけるダイバーシティこそが成長の鍵といっても過言ではないと考えます。ダイバーシティの基本となる男女共同参画を進めるには、ライフイベントや、ワーク・ライフ・バランスへの配慮により、女性にとって働きやすい労働環境の整備が不可欠です。女性研究者あるいは管理職の積極的な採用と働きやすい環境を整備し、その活動を支援することがこの事業の狙いです。

和歌山大学では、男女共同参画基本方針を制定するとともに、男女共同参画推進室を設置して、男女共同参画の意識向上を図ってきました。この事業への参画大学および企業と連携して、社会変革とイノベーションを牽引できる女性人材の育成とその活躍を支援して参ります。



積水ハウス株式会社 住生活研究所長 河崎 由美子

積水ハウス株式会社では、2006年から女性活躍推進をスタートさせ、多様な視点で住文化に関わる商品、サービスを生み出してきました。その間、住宅を取り巻く環境も大きく変化し、請負中心のビジネスからリフォームや街づくり、国際事業へとビジネスが拡大しています。「住」関連ビジネスのビジョンとして「『わが家』を世界一幸せな場所にする」を掲げ、社会性向上の経営基盤として「ダイバーシティ推進」を強化しています。

中でも、女性研究者の育成・採用はイノベーションの重要なテーマと位置付けています。本取り組みで、「産官学連携ウィメンズユニット」による共同研究や「インターンシップ」など、各機関との産官学連携による相乗効果でこれからの住文化に関する創造的な提案を行い、大阪の発展にも貢献していきたいと思っております。

問い合わせ先

大阪市立大学 女性研究者支援室 〒558-8585  
大阪市住吉区杉本3-3-138

電話 06-6605-3661 ホームページ <https://diversity-oows.jp>

メール [ocu-support-f@ado.osaka-cu.ac.jp](mailto:ocu-support-f@ado.osaka-cu.ac.jp)



文部科学省科学技術人材育成費補助事業(平成29年度～34年度)  
「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(牽引型)」



南近畿からの発信  
女性研究者の  
地平を拓く  
未来を創る

女性研究者の国際的活躍に向けた  
研究環境の整備

連携  
機関



【事業の目的】

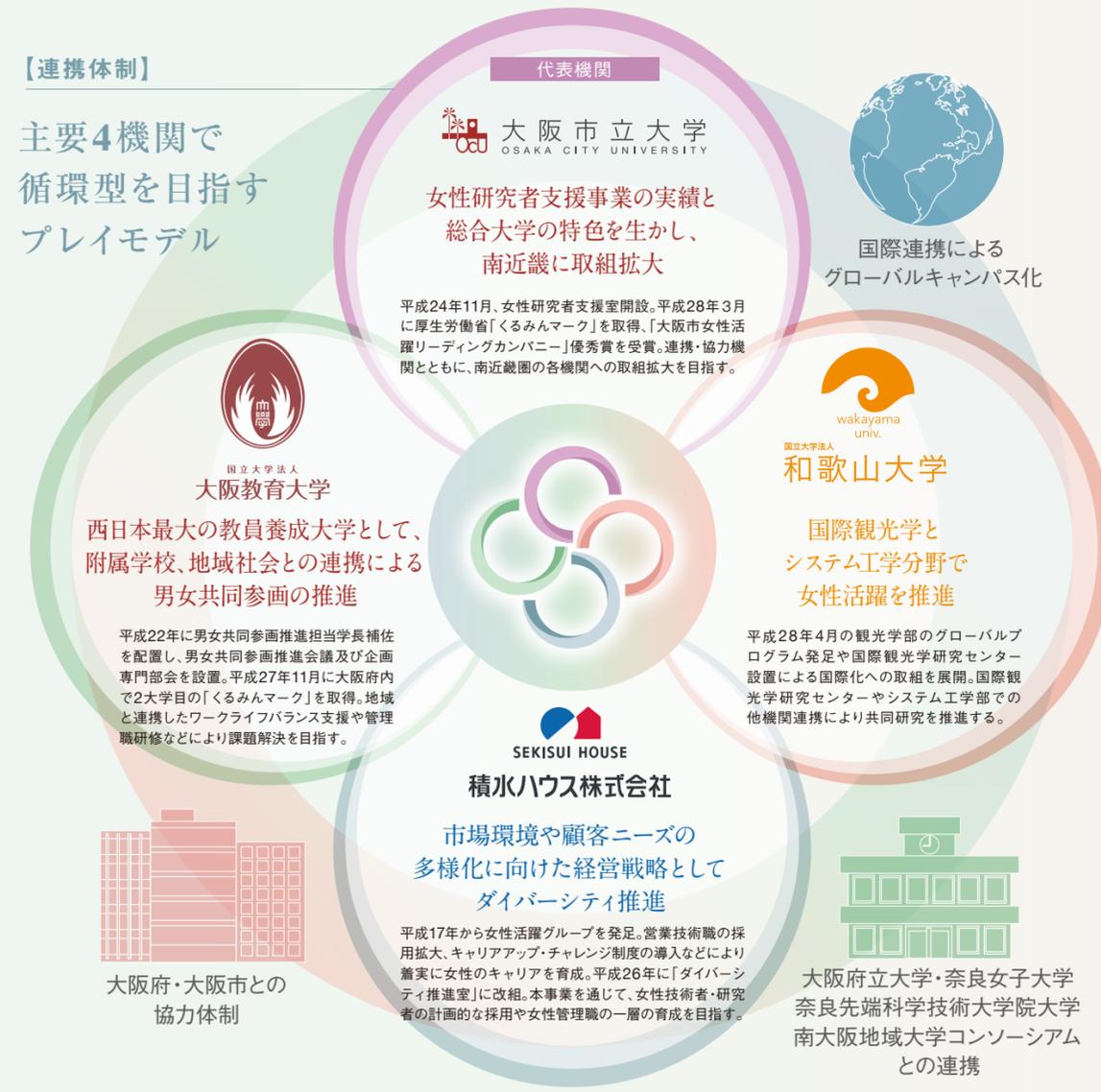
# 女性研究者の国際的活躍に向けた研究環境の整備

平成29年度文部科学省科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(牽引型)」に採択され、女性共同研究代表者(PI)・国際リーダーを育成するために、「南近畿圏における女性研究者の国際的活躍拠点に向けた研究環境整備」を実施します。大阪市立大学(代表機関)、大阪教育大学、和歌山大学、積水ハウス株式会社が連携し、ダイバーシティ研究環境整備、女性研究者の研究力向上・リーダー育成、上位職登用促進の取組を南近畿圏の各機関へ波及させます。本事業は、4連携機関長を委員とする「連携機関長会議」と、実施責任者、各機関代表者を委員とする「連携機関連絡会議」で運営・実施します。



【連携体制】

## 主要4機関で循環型を目指すプレイモデル



代表機関

大阪市立大学  
OSAKA CITY UNIVERSITY

女性研究者支援事業の実績と総合大学の特色を生かし、南近畿に取組拡大

平成24年11月、女性研究者支援室開設。平成28年3月に厚生労働省「くるみんマーク」を取得、「大阪市女性活躍リーディングカンパニー」優秀賞を受賞。連携・協力機関とともに、南近畿圏の各機関への取組拡大を目指す。



国際連携によるグローバルキャンパス化



和歌山大学

国際観光学とシステム工学分野で女性活躍を推進

平成28年4月の観光学部のグローバルプログラム発足や国際観光学研究センター設置による国際化への取組を展開。国際観光学研究センターやシステム工学部での他機関連携により共同研究を推進する。



大阪教育大学

西日本最大の教員養成大学として、附属学校、地域社会との連携による男女共同参画の推進

平成22年に男女共同参画推進担当学長補佐を配置し、男女共同参画推進会議及び企画専門部会を設置。平成27年11月に大阪府内で2大学目の「くるみんマーク」を取得。地域と連携したワークライフバランス支援や管理職研修などにより課題解決を目指す。



積水ハウス株式会社

市場環境や顧客ニーズの多様化に向けた経営戦略としてダイバーシティ推進

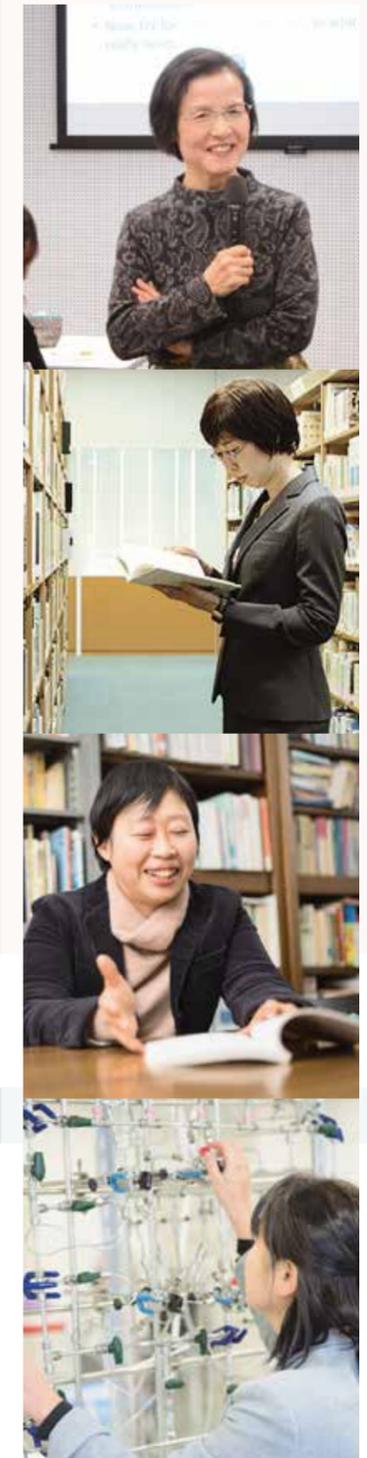
平成17年から女性活躍グループを発足。営業技術職の採用拡大、キャリアアップ・チャレンジ制度の導入などにより着実に女性のキャリアを育成。平成26年に「ダイバーシティ推進室」に改組。本事業を通じて、女性技術者・研究者の計画的な採用や女性管理職の一層の育成を目指す。



大阪府・大阪市との協力体制



大阪府立大学・奈良女子大学  
奈良先端科学技術大学院大学  
南大阪地域大学コンソーシアムとの連携



【事業の主な取組概要】



### ダイバーシティ研究環境整備

□ 研究支援員制度

育児・介護等を抱えた女性研究者及び男性研究者(配偶者が研究者の場合に限る)に研究支援員を配置し、研究とライフイベントの両立を支援します。研究支援員人材データベース(女性研究者ネットワークシステム)の共同利用も行います。

□ 「ダイバーシティ保育サポーター」養成セミナーの実施

育児中の女性研究者を支援するため「保育サポーター」を養成するセミナーを実施します。多様な背景を持つ子どもへの学習支援についての専門的な知識・スキルを学ぶセミナーとし、セミナー受講者の大学内での支援活動について検討します。

【その他】

- ・ 女性研究者ネットワークシステム運用
- ・ 保育サポート事業(保育利用料補助事業)
- ・ 介護支援の「総合相談窓口」の整備



### 女性研究者の研究力向上・リーダー育成

□ 「産学官連携ウィメンズユニット」による共同研究プロジェクト

大阪市立大学から積水ハウス株式会社に、若手女性研究者を共同研究者として長期派遣を行います。企業の女性研究者等と共同研究プロジェクトに従事することにより、人的交流、研究領域の拡大、研究力向上を図り、上位職登用につながる人材育成を目指す。

□ 連携型共同研究助成事業

連携機関に所属する女性研究者を研究代表者とし、他の連携機関と連携して共同研究を行う場合に研究費の助成を行います。平成29年度は、15件(大阪市立大学11件、大阪教育大学1件、和歌山大学2件、積水ハウス株式会社1件)の研究を採択しました。

【その他】

- ・ キャリア形成・研究力向上セミナーの実施
- ・ 国際アドバイザーの招へい・国際シンポジウムの開催
- ・ 産学官連携ウィメンズイノベーションフェアの開催



### 女性研究者の上位職登用促進

□ 女性管理職育成のためのキャリア研修・管理職研修の実施

女性研究者自らの上位職登用のための意識啓発のためのキャリア研修を実施します。また、管理職を対象とした女性研究者の積極登用、管理職育成を目的とした研修を開催し、上位職登用などの全学的な意識改革を醸成します。

□ プロモーションメンター制度の実施

上位職の女性研究者を育成するために、上位職をメンターとするプロモーションメンター制度を共同で実施します。プロモーションメンターは、研究グループ・部局運営のマネジメント、スケジュール・健康管理、両立支援等について、女性研究者管理職・上位職候補者(教授・准教授・講師等)の相談に応じます。

【その他】

- ・ 管理職の人事交流の実施

DIVERSITY